

真校だより第112号 令和6年7月号

ふきのとう

第3回「地域きずな授業」

多くの方々にご参加頂きました！



7月9日(火)の3年生日本史探究と7月18日(木)の1年生芸術I及び2年生家庭総合の時間に、地域の方々を迎えて「地域きずな授業」を実施しました。

日本史探究では「縄文時代の真室川町」をテーマに、生徒たちが調べた内容を発表した後、(公財)山形県埋蔵文化財センターの方々のご協力を得て、石器製作の実演を披露して頂いたり、実際に真室川町から出土した石器を鑑賞させていただいたりしました。

音楽Iでは、生徒たちのかけ声とともに、みんなで体を動かしながら楽しく合唱し、美術Iでは、うちわに夏らしい天の川の絵付けを行い、書道Iでは、自分の名前を筆で書く練習をしました。また、家庭総合では、学校の畑で栽培した真室川町の伝承野菜(勘次郎胡瓜など)を活用した調理実習に取り組みました。

参加者のみなさんからは、どの授業も大変ご好評を頂きました。事業は、11月上旬にも実施する予定です。

1年生歯科講話



7月10日(水)に学校医の伊藤直樹先生より、「歯の健康について」話して頂きました。

歯を大切にすることが体全体の健康にもつながること、体が健康でないと、進路目標に向かって頑張ることもできないことを教えて

頂きました。また、東日本大震災の時に亡くなられた方の歯の鑑定をされたご経験や、ご家族の成長などについても触れて頂いたお陰で、生徒たちは終始興味深くお話を聞くことができたようです。

1・3年生租税教室・模擬投票



7月11日(木)に株式会社ファーストペンギンの天口成美様と真室川町選挙管理委員会の方々を講師にお招きして、税に関する講話と模擬投票を実施しました。主権者意識を高める良い契機になることと思います。

2年生インターンシップ～地域の企業・団体様にはお世話になりました～



7月9日(火)～11日(木)の3日間、真室川町内外の企業・団体様よりご協力頂き、2年生の6名がインターンシップ(就業体験)に取り組ませて頂きました。日頃から、学校生活全般を通じて人前で話をする訓練を積み重ねてはいるものの、まだまだコミュニケーション能力が不足している当校の生徒たちですので、受け入れ先でしっかり仕事に取り組めるか職員一同心配しておりました。しかし、地域の方々の懐の深いご指導とご支援の下で、生徒たちは非常に充実した体験をさせて頂くことができたようです。受け入れてくださった企業・団体様には、心から感謝しております。なお、今回ご協力頂いた企業・団体様は以下の通りです。マックスバリュ真室川店、秋山牧場、平和堂、梅里苑、自衛隊、真室川小学校、キッズハウス。有り難うございました。

学校HP
ご覧ください



真室川中学校との踊り合同講習会



7月3日(水)に真室川中学校体育館にて、真室川校と真室川中学校の踊り合同講習会を開催しました。真室川町連合婦人会様より6名の講師の先生方をお迎えし、1時間という限られた時間ではありましたが、大変充実した練習ができました。当日は、真室川校生徒会執行部が中心となって会の運営と進行を担いました。今年度で2回目となるこの講習会ですが、小グループに分かれて真校生と中学生が交流する機会を設けるなど、より有効な活動になるように改善を進めています。

「踊りコンテスト」



真室川校では、6月最終週と7月第3週の2週間にわたって、真室川まつり音頭パレードに向けて掃除終了後に班ごとに練習しています。

1学期終業式(7月19日)には、その成果を披露し合うコンテストを実施しました。6班を2班ずつの3チームに分けて審査をしたところ、Bチームが見事満場一致で優勝。生徒保健課長の見立てによれば、今年度は総じて踊りのレベルが高いとのこと。本番では、地域の方々を元気にする踊りができますように!

薬物乱用防止・防犯講話

7月19日(金)に山形県警察本部より統括少年補導専門官の佐々木麻里子さんを講師にお迎えし、薬物乱用防止と防犯に関するお話を頂きました。夏休みは様々な誘惑に駆られる時期です。薬物乱用や闇バイトなど、危険な事柄には近づかず、未来を明るくするために今自分が成すべきことを積み重ねて欲しいと思います。



さあ、夏休みだ。本を読もう!

図書視聴覚委員のみなさんが、自分たちで選定した本と生徒からのリクエストが多かった本を生徒昇降口に並べて、読書と呼びかけてくれています。自由な時間が確保できる夏休みだからこそ、是非とも本を読んで教養を深めて欲しいと思います。読書で自分の世界を広げよう。

